



2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年8月5日

上場会社名 株式会社タスキ 上場取引所 東
 コード番号 2987 URL <https://www.tasukicorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 浩司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 柏村 雄 TEL 03 (6812) 9330
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	5,304	5.9	623	71.1	535	67.7	385	76.1
2020年9月期第3四半期	5,007	—	364	—	319	—	218	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	72.22	65.88
2020年9月期第3四半期	47.44	—

(注) 当社は、2020年10月2日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、2021年9月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2021年9月期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	8,577	2,638	30.8
2020年9月期	5,255	2,155	41.0

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 2,638百万円 2020年9月期 2,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	26.00	26.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	29.5	870	50.2	760	45.6	530	60.3	97.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

1株当たり当期純利益の予想数値は、当第3四半期会計期間末の発行済株式数が当事業年度末まで同数であると仮定して算定した期中平均株式数を用いて算出しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	5,635,000株	2020年9月期	5,000,000株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	48株	2020年9月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	5,332,959株	2020年9月期3Q	4,608,774株

(注) 当社は、2020年6月12日付で普通株式2.5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2020年9月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、ワクチン接種の開始など影響の縮小を目指した動きや、生産や消費活動の持ち直しの兆しが見られました。その一方で、緊急事態宣言が再発令されるなど、感染再拡大の懸念もあり、引き続き先行き不透明な経済状況となっております。

このような状況の下、当社は、オンライン完結型の不動産投資型クラウドファンディング「TASUKI FUNDS」の会員募集および第1号ファンドの運用を開始いたしました。新型コロナウイルスが与えた日本経済への影響を背景に、不動産投資型クラウドファンディングは低リスクかつ安定した利回りが期待できることから、個人の投資ニーズがこれまで以上に高まっております。ハードルが高いイメージのある不動産投資ですが、「TASUKI FUNDS」では専門的な知識や多額の資金を必要としないため、投資の幅を広げ、手軽に始められる不動産投資を実現します。

また、新型コロナウイルスの影響で、非対面コミュニケーションが一気に進んだこともあり、あらゆる業界でデジタル化が進んでおります。当社は、自社のみならず不動産業界全体の発展と市場のさらなる拡大を目指し、不動産業界のテクノロジー活用を牽引する「DX戦略研究室」を設立いたしました。デジタル人材の採用や外部パートナーとの連携を積極的に進め、不動産価値流通のデジタル化を推進するサービス「TASUKI TECH」の開発を加速しております。

これらの不動産テックを強みとした事業・組織・戦略策定等への当社の取り組みが、経済産業省のDX推進指標に基づき認定基準を満たしていること、情報開示が行われていることなどが評価され、経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定事業者」に選定されました。

当第3四半期累計期間における経営成績は、積極的な販売活動の結果、25件の引渡しを行い、売上高は前年同期と比べ2億97百万円増加の53億4百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は前年同期と比べ2億58百万円増加の6億23百万円（前年同期比71.1%増）、経常利益は前年同期と比べ2億16百万円増加の5億35百万円（前年同期比67.7%増）、四半期純利益は前年同期と比べ1億66百万円増加の3億85百万円（前年同期比76.1%増）となりました。

なお、第1四半期会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、セグメント別の業績については記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べ33億22百万円増加し、85億77百万円となりました。流動資産は前事業年度末と比べ31億36百万円増加の82億4百万円、固定資産は前事業年度末と比べ1億85百万円増加の3億72百万円となりました。

流動資産の主な増加要因は、仕掛販売用不動産が前事業年度末と比べ26億21百万円増加、現金及び預金が前事業年度末と比べ4億94百万円増加したことによります。

固定資産の主な増加要因は、投資有価証券2億円を取得したことによります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末と比べ28億38百万円増加し、59億38百万円となりました。流動負債は前事業年度末と比べ14億83百万円増加の30億26百万円、固定負債は前事業年度末と比べ13億55百万円増加の29億12百万円となりました。

流動負債の主な増加要因は、1年内返済予定の長期借入金が前事業年度末と比べ9億72百万円増加、短期借入金が前事業年度末と比べ5億36百万円増加したことによります。

固定負債の主な増加要因は、長期借入金が前事業年度末と比べ12億29百万円増加、社債が前事業年度末と比べ1億60百万円増加したことによります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末と比べ4億83百万円増加し、26億38百万円となりました。増加要因は、利益剰余金が前事業年度末と比べ2億55百万円増加、株式発行により、資本金及び資本準備金が前事業年度末と比べ合計で2億28百万円増加したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の業績につきましては、2021年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、当該業績予想については、本資料の日付時点において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,485,114	2,979,513
販売用不動産	597,630	550,235
仕掛販売用不動産	1,860,493	4,482,487
原材料及び貯蔵品	476	265
前渡金	96,838	90,910
前払費用	13,697	24,713
その他	14,423	76,853
流動資産合計	5,068,673	8,204,978
固定資産		
有形固定資産		
建物	13,770	11,202
減価償却累計額	△1,858	△1,915
建物(純額)	11,911	9,287
車両運搬具	7,112	—
減価償却累計額	△4,387	—
車両運搬具(純額)	2,725	—
工具、器具及び備品	6,136	6,356
減価償却累計額	△3,477	△4,099
工具、器具及び備品(純額)	2,659	2,257
土地	63,005	63,005
リース資産	6,040	6,040
減価償却累計額	△2,818	△3,724
リース資産(純額)	3,221	2,315
建設仮勘定	8,306	9,846
有形固定資産合計	91,829	86,712
無形固定資産		
商標権	297	272
ソフトウェア	33,035	10,540
リース資産	1,813	1,303
その他	4,643	17,290
無形固定資産合計	39,789	29,406
投資その他の資産		
投資有価証券	—	200,000
出資金	7,240	12,980
長期前払費用	3,106	666
繰延税金資産	19,726	14,017
その他	24,747	28,638
投資その他の資産合計	54,820	256,302
固定資産合計	186,439	372,421
資産合計	5,255,113	8,577,399

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	79,817	96,046
短期借入金	326,000	862,100
1年内償還予定の社債	—	40,000
1年内返済予定の長期借入金	858,940	1,831,165
リース債務	2,057	2,085
未払金	55,325	55,759
未払費用	1,848	4,315
未払法人税等	156,990	80,108
前受金	20,000	33,750
預り金	3,253	7,946
前受収益	4,086	4,480
賞与引当金	12,593	8,491
その他	22,092	—
流動負債合計	1,543,006	3,026,248
固定負債		
社債	—	160,000
長期借入金	1,492,180	2,721,640
リース債務	3,511	1,944
退職給付引当金	16,300	9,584
その他	44,731	19,092
固定負債合計	1,556,723	2,912,261
負債合計	3,099,730	5,938,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,000	1,034,235
資本剰余金	605,000	719,235
利益剰余金	630,383	885,512
自己株式	—	△93
株主資本合計	2,155,383	2,638,889
純資産合計	2,155,383	2,638,889
負債純資産合計	5,255,113	8,577,399

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	5,007,224	5,304,289
売上原価	4,059,729	4,035,968
売上総利益	947,494	1,268,320
販売費及び一般管理費	583,262	645,282
営業利益	364,232	623,038
営業外収益		
受取利息	785	16
受取配当金	—	145
受取地代家賃	1,169	1,011
違約金収入	21,550	—
その他	2,004	0
営業外収益合計	25,509	1,174
営業外費用		
支払利息	46,230	59,244
支払手数料	4,530	12,211
社債発行費	—	5,969
上場関連費用	3,333	6,183
株式交付費	14,919	2,241
その他	1,387	2,945
営業外費用合計	70,401	88,796
経常利益	319,340	535,415
特別利益		
固定資産売却益	—	211
投資有価証券売却益	—	12,000
事業譲渡益	—	14,315
特別利益合計	—	26,526
特別損失		
固定資産除却損	—	2,653
特別損失合計	—	2,653
税引前四半期純利益	319,340	559,288
法人税、住民税及び事業税	95,513	168,449
法人税等調整額	5,185	5,709
法人税等合計	100,698	174,158
四半期純利益	218,641	385,129

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年10月2日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、2020年10月1日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式の発行300,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ92,460千円増加しております。

また、新株予約権の行使による新株式の発行335,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ21,775千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が1,034,235千円、資本剰余金が719,235千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2019年10月1日 至 2020年6月30日）

「II 当第3四半期累計期間（報告セグメントの変更等に関する事項）」に記載のとおりであります。

II 当第3四半期累計期間（自 2020年10月1日 至 2021年6月30日）

当社の報告セグメントは、「LiveMana事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社は従来、「LiveMana事業」・「DayPay事業」の2事業を報告セグメントとしておりましたが、2021年1月4日をもって「DayPay事業」を第三者へ譲渡することを決定したことに伴い、「DayPay事業」の重要性が乏しくなったことから、第1四半期会計期間より報告セグメントを「LiveMana事業」のみに変更しております。この変更により、前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(資金の借入)

当社は、2021年7月14日開催の取締役会にて、資金の借入を行うことを決議しました。

- | | |
|------------|-------------|
| (1) 借入の用途 | 販売用不動産の取得資金 |
| (2) 借入先 | 東京シティ信用金庫 |
| (3) 借入額 | 1,300,000千円 |
| (4) 借入条件 | 固定金利 |
| (5) 借入実行日 | 2021年7月30日 |
| (6) 返済期日 | 2023年1月31日 |
| (7) 担保等の有無 | 販売用不動産 |